

タケシールC8-NA工法 平場部

工程	使用材料	使用量	方法	作業間隔
下地処理			下地を洗浄し、十分に乾燥 必要に応じ、カチオンフィルターにて下地調整	
プライマー塗布	タケシールNo.400プライマー	0.3kg/m ²	タケシールNo.400プライマーをローラー・刷毛で塗布	4時間以上 24時間以内
通気緩衝シート貼り	Aシート	1.05m ² /m ²	Aシートを貼り付け、転圧ローラーで十分に圧着	直ちに
シート重ね合わせ処理	Aラップテープ Aエンドテープ A補強クロステープ		Aシート長辺重ね部及び短辺突き合わせ部にAラップテープを貼り付け、A補強クロステープを上貼り付け 末端部にはAエンドテープを貼り付け	直ちに
脱気筒設置	タモステン脱気筒	1箇所/ 30~50m ²	所定の場所にタモステン脱気筒を設置	直ちに
ウレタン防水材料塗布1回目	タケシール1液NEO	2.1kg/m ²	タケシール1液NEOをコテ、ヘラ、ローラー、刷毛等で塗布	24時間以上 3日以内
ウレタン防水材料塗布2回目	タケシール1液NEO	2.1kg/m ²	タケシール1液NEOをコテ、ヘラ、ローラー、刷毛等で塗布	24時間以上 3日以内
トップコート塗布	タケシールSSトップ	0.12~0.15kg/m ²	タケシールSSトップのA液とB液を1:10の重量比で混合した塗布液をローラー・刷毛等で塗布	養生時間 24時間以上
設計膜厚		3.0mm		

※作業間隔は気温20℃晴天時の場合のもの

※タケシールNo.400プライマーに替えて、タケシールE-500プライマー或いはタケシールAE-211プライマーを使用してもよい

※タケシール1液NEOに対するたれ止めM添加量の目安は下表の通り

季節	たれ止めM添加量	18kg 缶の場合	10kg 缶の場合
夏期	5%	900g	500g
冬期	3%	540g	300g

立上り部

**立上り部は
タケシールC4-NAT工法**

